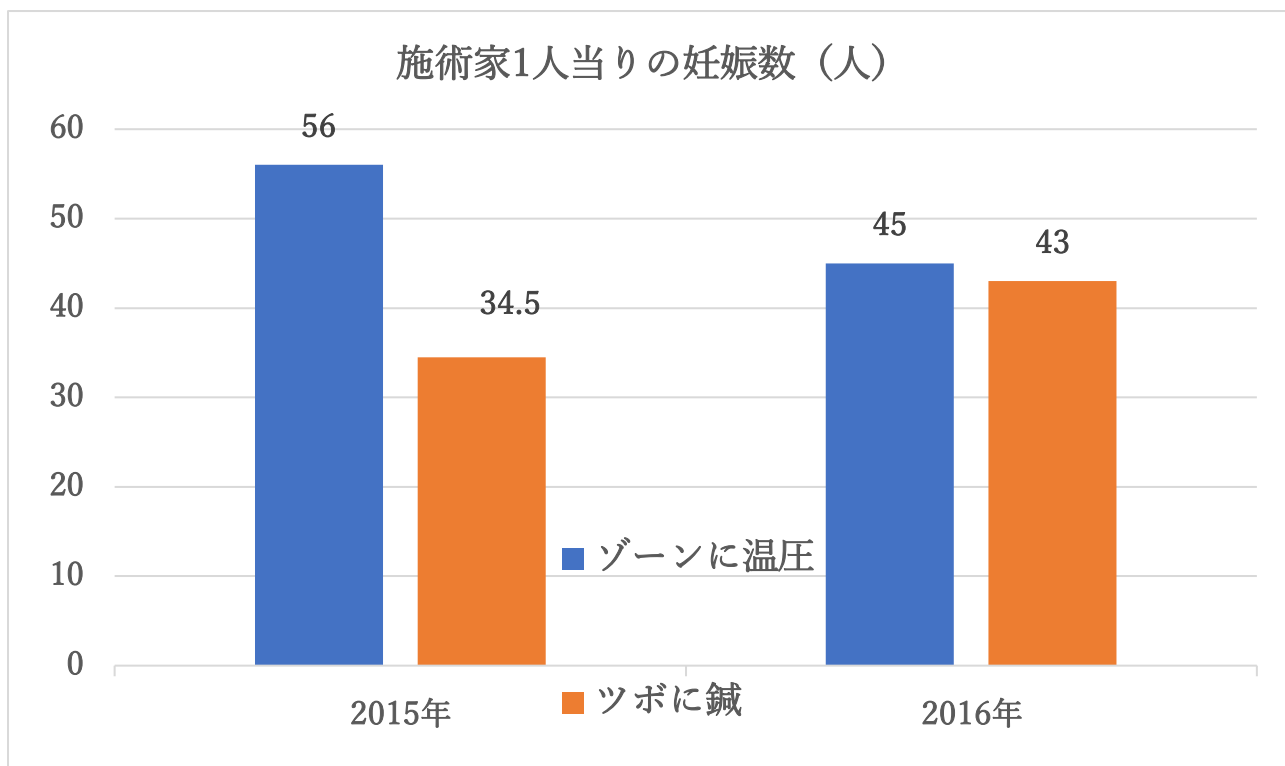


## 鍼灸師がツボに鍼灸治療と、主婦がゾーン(ツボの集合体)刺激する子宝セラピーの効果は同じ

当院は治療家1人当たりの妊娠数＝治療効果の高さと考え重要視しています。下を見て下さい。



施術法	2015年 妊娠数 125 名中	2016年 妊娠数 131 名中
子宝セラピー (子宝ゾーンに温圧)	56 名 (治療家 1 人で 56 名妊娠)	45 名 (治療家 1 人で 45 名妊娠)
コウノトリ式鍼灸 (ツボに鍼刺激)	69 名 (治療家 1 人で 34.5 名妊娠)	86 名 (治療家 1 人で 43 名妊娠)

(解説)

- ・2015 年の治療家一人当たりの妊娠数は、子宝セラピー(56 名)の方が鍼(34.5 名)より多いです
  - ・2016 年治療家一人当たりの妊娠数は、子宝セラピー(45 名)も鍼(43 名)で差はありません。
- よって、子宝セラピー(子宝ゾーンに温圧刺激)の効果の高さが分かります。

## ・ツボは1cmズレたら効きません。自宅で妊活ツボ押ししても効果は少ないです。

結構知らない治療家もいます。当院では体感法を作りました。90%の方は体感出来ます。

簡単に説明すると、ツボ押しする前の体全体の圧痛やコリを体感してもらいます。ツボを押すと圧痛やコリが柔らかくなります。しかしツボを1cmずらすともう圧痛やコリが戻っています。そのツボを自宅でセルフケアをして来週来院するともうツボは変わっていますし、少し体質改善しています。

次にツボに同じ事を繰り返し体質改善していきます。ちなみにセルフケアせずに来院すると同じツボです。よって1cmズレたら効かないツボでは、体質改善効果は少ないです。

## ・そこで子宝ゾーン(手の平大のツボの集合帯)を発見しました。

当院では体質改善して妊娠した200名の方のツボの動きを調査すると不妊体質改善していくとツボが動いていく(変わっていく)事が分かりました。

その動くパターンが分かったので、その動く先を子宝ゾーンとしました。その子宝ゾーンを先回りして刺激すると不妊体質改善が出来る様になりました。これなら自宅でも出来ます。一般の主婦でも出来ます。

## ・鍼灸と子宝セラピー(子宝ゾーンに温圧刺激)の違い

・鍼灸は、反応のあるツボを1個1個刺激する治療法です。追いかけていくイメージです。

・子宝セラピー(子宝ゾーンに温圧刺激)は、ツボの動いていくパターン=子宝ゾーンとして、先回りして刺激する治療法です。待ち伏せするイメージです。そうすると一個一個ツボを追いかけて刺激して行くより、早く不妊体質改善効果が出来る様になりました。

・他の鍼灸院でも鍼灸師が5人いても年間の妊娠数は50人位だと思います。当院は1人の施術家で34.5~56名の妊娠数です。子宝セラピーの効果がお分り頂けるとと思います。

## 子宝セラピー

複数の治療器で複数の刺激パターンでツボでなく、子宝ゾーン(ツボの集合帯)を刺激を行います。

最近では虚弱でお血体質が多いです。また鍼が怖い、痛い、嫌な方も多い印象です。(御主人が思い込みで鍼は使い回しで感染するのでさせてくれないという方も多いです。もちろん全て使い捨てですが。)

そんな方には子宝セラピーがお勧めです。